



80億円無駄使い?!

—西日本防災システム

2019 04

皆さんはどう思われますか? NBS 119

マイナンバー制度とハローワークの事業をつなぐ中間サーバーを厚生労働省職業安定局が約80億円かけて整備しながら、その利用率が最大想定の**0.1%**にとどまっていることがわかったようです。このサーバーには年間**10億円**の維持管理費がかかり、2017、18年度に続いて19年度予算にも計上されています。 **おい! 待て!**

厚生労働省職業安定局が野党の要請を受けて作成した資料などで判明しています。このサーバーを通じて各地のハローワークは、介護休職した申請者が雇用保険の受給資格を満たしているかなどを自治体に照会し、自治体は失業手当の給付状況をハローワークに照会し、生活保護利用者の収入を確認するなどしているようです。

同局は設計時に、サーバーの利用を最大で月約308万件(雇用保険に関する照会120万件、自治体への情報提供108万件、日本年金機構への情報提供33万件など)と想定しました。それに見合う容量のサーバーと関連整備に17年度までの3年間で計約**80億円**かけ、17年7月に稼働させています。

ところが、今年1月までの利用は月平均2580件(最大想定**0.08%**)で、ピーク時の18年9月でも3551件(**0.12%**)でした。短時間の集中利用を想定し、このサーバーは1時間に最大約8万8千件を処理できますが、実際のピークは600件に満たなかったそうです。

おい!

バカか? あっ!失礼!



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>

弊社top pageへ

